

2 食品残留農薬検査結果

【食品化学科】

昭和44年度より行政検査として実施している県内産農産物の残留農薬試験は、本年度はいちご、二十世紀梨、夏大根など8品目45件について、食品衛生法に基づく規格基準の設定されている農薬を試験した。

昨年度は、きゅうりで基準値を上回るディルドリンを検出したこともあり、本年度は検査件数を増やし8

件とした。このうち1件がディルドリン0.015 ppmを検出したが、基準値を上回ることはなかった。また本県特産二十世紀梨や夏大根その他についても、基準値を上回ることはなかった。

また、玄米のカドミウムは0.41～0.01 ppm、平均0.13 ppmで昨年並みの数値を示した。

果結驗試葉農留殘品食表 1

注) 一：成分規格基準のないもの、ND：不検出、※：懲口受託、()：残留基準値